

自らを成長させる夏休みに！！

7月25日（金）1学期の終業式を行いました。二階堂校長から式辞として

明日から23日間の夏休みがスタートします。来週に控えた地区駅伝、夏休み明けすぐに行われる地区陸上の練習、部活動、夏休みの課題などの取組があるわけですが、まずは安全第一、熱中症や身の安全、命を大切に行動を心がけ、事故のない生活にしてください。夏休み中には、友達や家族など出かけることが多くあり、普段の生活とは違った形でいろいろな人と接する機会があります。そこで、安全・安心で有意義な夏休みにするため、是非とも意識してほしい2つの「心」について話します。

1つ目、「いくらやりたくても、やっばいいけないことを絶対に我慢する心」、「我慢の心」です。2つ目は、「いくらやりたくなくても、やらなければならないことをやり遂げる頑張り心」、「頑張り心」です。

社会生活が豊かで便利になり、様々なもの、情報も、自分の手で、指一本で簡単に手に入るようになっていきます。しかし、私たちは本来、人との交流は直接目を合わせ、言葉を交わし、心を通わせてコミュニケーションを取り、信頼関係を築いていくものです。相手との良好な関係を築き、継続・発展させていくために必要なのが、先ほど話した「我慢」と「頑張り」の2つの心なのです。

この2つの心の成長が、皆さんの今後の長い人生の基礎となっていきます。陸上、勉強、その他にも、もしかしてやりたくないな、と考えていることがある人がいるかもしれません。しかし、それを頑張り心で乗り越えることで、自分の経験値がグッと上がります。逆に、リスクがあるけれど魅力的なことへの誘惑、なんでも自分の思った通りにしなければ気が済まないわがまま、そういうことをジツと我慢することも、自分を成長させることにつながるのです。自らを成長させる、させないも、まさに「心」の持ちようなのです。

と述べられました。

また、各学年の代表生徒から1学期の総括について、1年生叶城晴翔さんから、良かったこととして、学級目標について何事もあきらめずに取り組めた。2年生木地谷一歌さんから、宿泊研修の販売体験を通して、将来の職業について考える機会となりました。3年生日向瀬名さんから、様々な行事を全校のリーダーとして取り組み、難しさもあったが声を掛け合い成功させることができた。生徒会谷地一輝さんから、生徒会活動を楽しみ活動にしたい、どうすれば良いか常に考えながら活動しました。

との発表がありました。

健闘!! 県大会

7月5日（土）、6日（日）に第71回全日本中学校通信陸上競技岩手県大会が行われました。

出場した選手の記録については、下記の通り

〔男子〕角光多朗さん（共通走幅跳 5m64cm）、中村榛さん（共通800m 2分35秒31）、城内琉我さん（共通砲丸投 7m27cm）、尾形柊真さん（共通砲丸投 7m61cm）、叶城晴翔さん、谷地一輝さん、中村啓二さん、上平千仁さん、尾形柊真さん（低学年4×100m 57秒42）、下館惣太さん、角光多朗さん、日向瀬名さん、中村榛さん、船渡琉希さん、城内琉我さん（共通4×100m 50秒83）

〔女子〕西天音さん（共通200m 33秒21）、皆川風花さん（2・3年1500m 5分57秒85）、小笠原愛莉さん（共通走高跳 1m30cm）

入賞とはなりませんでした。自己ベストを更新した競技が多数ありました。選手の皆さんお疲れ様でした。

7月12日（土）には、宮古市で岩手県中学校総合体育大会卓球競技の団体戦が行われました。結果は、1回戦：対沼宮内3-0勝、2回戦：対大宮3-1勝、準々決勝：対一関一高附属0-3負、ベスト8でした。惜しくも目標のベスト4を逃しましたが、これまでの練習の成果を発揮することができました。応援いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。

防災意識を高く

7月17日（木）に防災学習を実施しました。県北広域振興局土木部河川港湾課の方から、土砂災害について講義とワークショップを行い、実際に土砂災害備えた砂防ダムの見学に霜畑に行きました。日常から防災の意識を高めることの大切さを学びました。



SNSの使い方考える

7月25日（金）に人権教室を行いました。人権擁護委員さんから、個人名を出さなくても個人情報となるものは数多くあり、無意識に個人情報を発信し、犯罪に巻き込まれる可能性があること、自分が被害者にも加害者にもなりうることなど、実際に起きた事例の紹介をもとにお話ししてもらいました。特に、この夏休み中の利用には気を付けましょう。

